

施工説明書 C-13 機能門柱 施工店用 (保管用)

施工店様へ

- 安全上のご注意は、施工前に必ずお読みください。
- 必ずこの施工説明書に従って正しく施工してください。
- 引き渡しの際は、取扱説明書に従って取扱方法を施主様にご説明いただき、取扱説明書は必ず施主様にお渡しください。

安全上のご注意 ※必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◎誤った取り扱いをした場合に生じる危険や損害度を、次の区分で説明しています。 ◎本文中や本体に使われている図記号の意味は以下の通りです。

警告 「死亡や重傷を負う恐れがある」内容です。

禁止 「絶対してはいけない」内容です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある」内容です。

指示を守る 「実行しなければならない」内容です。

警告

禁止

- 分解・改造・用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガ・事故の原因となります。
- 照明器具は12V仕様です。照明器具のコード終端を、直接AC100Vに接続しないでください。過電圧を加えると過熱・破損・感電の恐れがあります。
- 次のような場所には取り付けしないでください。ケガ・事故・商品破損・感電の原因となります。
 - ・傾斜した場所 ・施工強度が確保できない場所 ・浴室等の常時湿気のこもる場所 ・冠水する恐れのある場所
 - ・通行の妨げとなる場所 ・極端に高い場所 ・強い振動や衝撃等のある不安定な場所 ・火気の近くや高温になる場所
- 火気を近づけないでください。ケガ・事故・火災・故障の原因となります。
- コードが傷んだ状態では使用しないでください。
- 布や紙等、燃えやすいものを被せないでください。火災の原因となります。
- 可動部分に手や指等を挟んでケガをしないようご注意ください。

指示を守る

- 照明器具の取付工事は危険を伴う場合がありますので、必ず施工業者等のプロによる施工をお願いします。
- 地下埋設物（給水管など）に影響が出ないよう取付環境をご確認の上、施工してください。
- 商品の施工は、施工説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると、ケガ・落下・破損の原因となります。
- 配線作業は、必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。
- 部品の損傷・煙が出る・異臭がする等の異常が発生した場合はすぐに使用を中止し、販売店または工事店にご相談ください。放置したまま使用すると感電・火災の原因となります。
- コードのコネクタ同士は、奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・火災の原因となります。
- 異常を感じた場合は、すみやかに使用を中止し、販売店または工事店にご相談ください。
(例) ・部品の破損がある ・異音がする ・腐食などによる機能、性能の低下

注意

禁止

- 照明ありの場合は、光源を長時間直視しないでください。
- 直射日光のあたる場所での昼間の長時間点灯はお避けください。点灯時間が長い場合や周囲温度が高い場合は、LED寿命を短縮させる恐れがあります。
- コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、束ねて通電しないでください。断線・接触不良・ショートを起こす恐れがあります。
- 商品に寄り掛かったり、ぶら下がったり、過度の荷重をかけないでください。ケガ・事故の原因となります。
- 商品に傷をつけないようご注意ください。お客様が施工中に破損された場合は、商品の取り替え等の措置は出来かねますので、ご了承ください。

指示を守る

- 照明器具はDC12V仕様のため、DCトランスが必要です。
※エクシスランド カタログに掲載されている「ローボルトトランス 15W 品番: E900C152A」をご使用ください。
- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検を行ってください。
※未点検のまま長期間使い続けると、まれに感電・火災・落下等に至る場合があります。点灯しない場合は、電源を切り、販売店または工事店にご相談ください。
- 運搬する際は、商品を引きずらないようにしてください。床にキズがつく場合がございます。また、他の物と商品がぶつからないよう、充分注意して運搬・取り付けを行ってください。
- 基礎穴および埋め込み深さは基準通りに設けてください。
- 雨水の溜まりを防ぐため、基礎碎石を敷いてください。

施工上のご注意 ※必ずお守りください。

- この商品は無理な荷重・衝撃・落下により破損する可能性がありますので、取り扱いにはご注意ください。
- 金属の切断面には充分ご注意ください。安全に配慮した処理を施しておりますが、ケガをする場合があります。運搬・取り付けをする際は保護用手袋を着用し、注意して作業を行ってください。
- 塗装部分の取り扱いにはご注意ください。塗装部分に関しては金属に焼付塗装を施しておりますので、摩擦や引っ掻き等により塗装部分が傷つくことがあります。環境条件によっては、塗装部分に変色・シミ・錆等が生じることがあります。
- 塩害環境に厳しい地域では錆びやすくなりますのでご注意ください。ステンレスは錆びに強い金属ですが、絶対に錆びない素材ではありませんので、取付環境には充分ご注意ください。
- 照明ありの場合、LEDにはバラストがあるため、同品番の商品でも発光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- 隙間に手や指を入れないよう、ご注意ください。
- 施工時や移動時など手を挟まないようご注意ください。
- 商品にコンクリートやモルタル等が付着しないよう養生を行ってください。塗料剥がれ・腐食の原因となります。付着した場合は速やかに清掃してください。養生を行う際は、塗装部分に直接テープを貼らないようにしてください。
- 垂直に施工してください。変形・故障の原因となります。
- ホース等で商品に直接水をかけないでください。各機能に障害が生じる原因となります。
- 商品を廃棄される場合はお住まいの地域の取り決めに基づいた処理をお願いします。

施工される前に

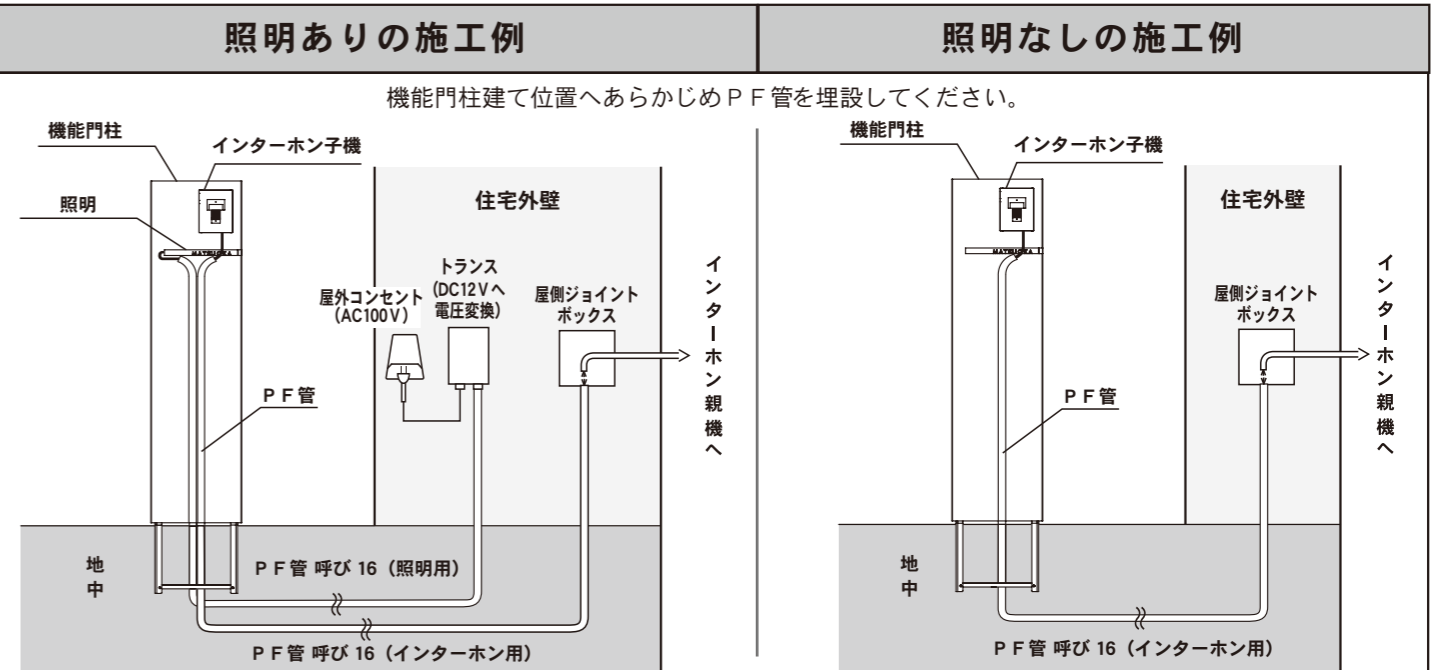
電気配線工事

(LED照明仕様)

- 電気配線工事は専門の電気工事店にご依頼ください。
- 照明用電源線と信号線は電線管による隔離が必要です。
- 信号線(インターホン用)は、VCTF0.75mm²より線またはφ1.0mm単線2芯または3芯を準備してください。
- 接地工事は、電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。
- 製品に付属されている延長コード2mは、規定トランス接続専用コードとして、片側のみコネクタが圧着されています。
- 両側にコネクタが圧着されている延長コードを使用する際は必ず付属のトランス接続用延長コード2mに繋いでご使用ください。不点灯の原因となります。また延長コードの切断は絶対にしないでください。

定格電圧	定格消費電力
DC 12V	1.4W

- 注意** ①PF管理設工事については、内線規程に従ってください。



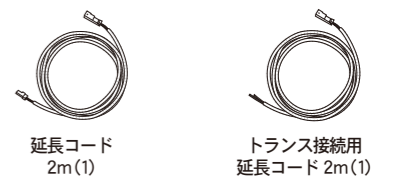
付属品

照明あり・照明なし共通



※不備がないかご確認ください。
※本商品には、インターホンは含まれておりません。
※表札、ポスト、照明器具(照明ありの場合)は予め取り付けられています。

照明ありのみ



オプション

■照明器具はDC12V仕様のため、必ずDCトランスが必要です。
照明ありの場合は、別途ご購入ください。



ローボルトトランス 15W
(品番E900C152A)



延長コード

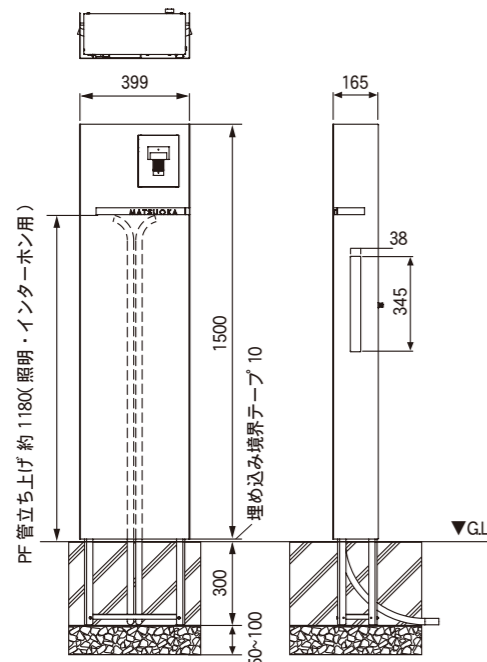
【2m】 (品番E900C152B)
【4m】 (品番E900C152C)
【6m】 (品番E900C152D)

警告

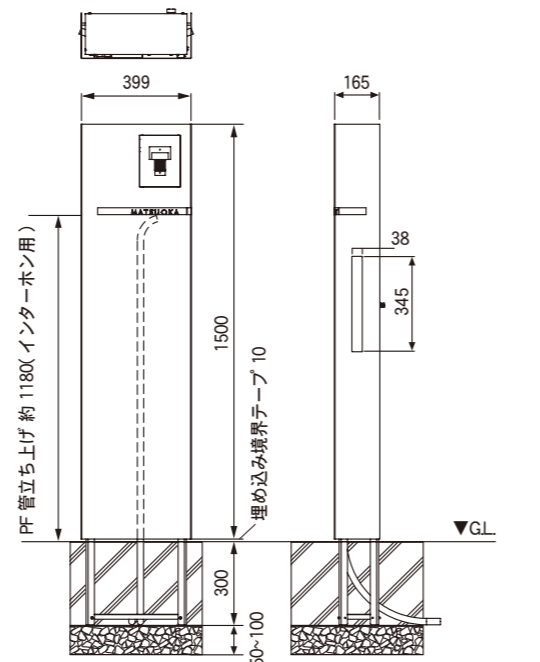
- ⊘ 照明器具のコード終端を、直接 AC100V に接続しないでください。過電圧を加えると過熱・破損・感電の恐れがあります。
- ❗ 規定のオプション以外の製品と接続して不具合が見られた場合は、保証の対象外となりますので、予めご了承ください。

製品寸法

照明あり



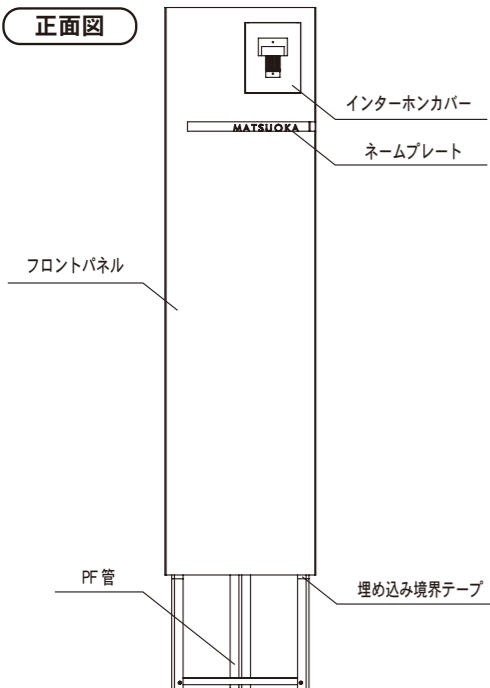
照明なし



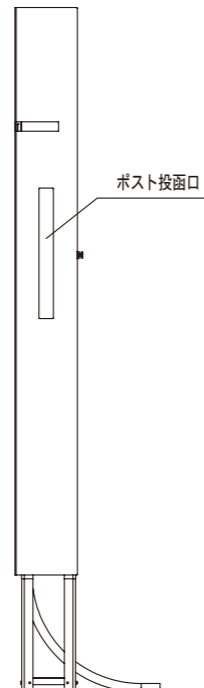
各部名称

※イラストは右投函仕様です。

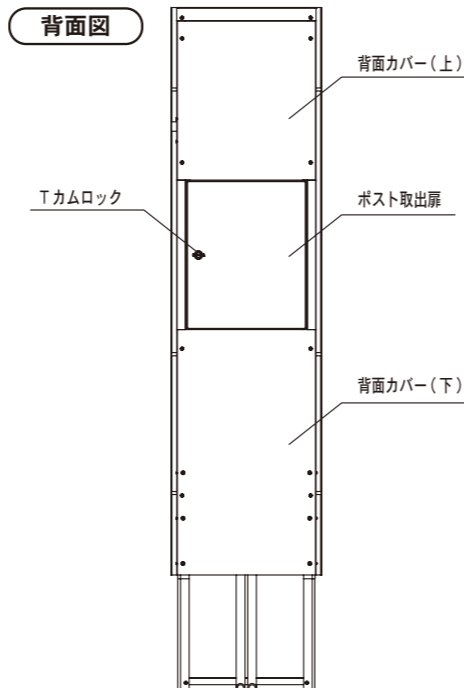
正面図



側面図



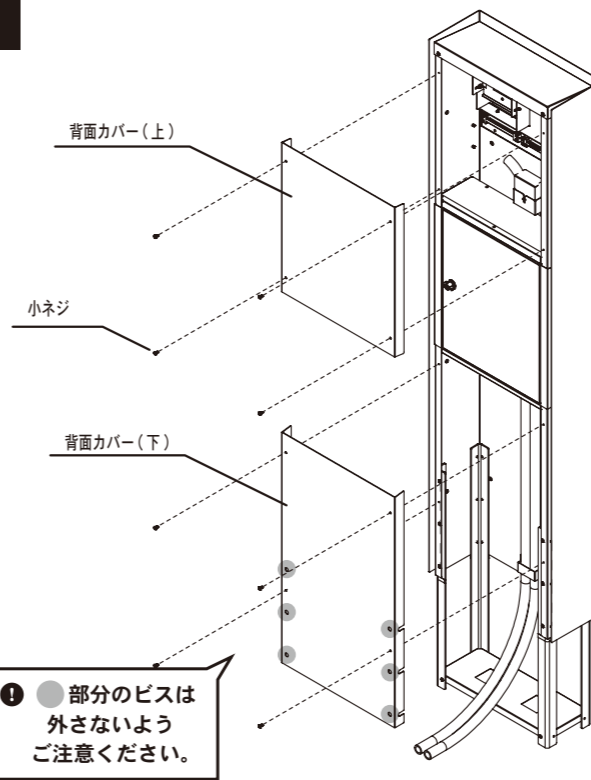
背面図



施工方法 ※ご確認ください。

- ❗ インターホン子機の取り付け及び各配管(配線)は本体を施工する前に行なってください。
- ❗ 照明ありの場合は、施工を開始する前に商品が正常に点灯するか予め確認作業を行なってください。

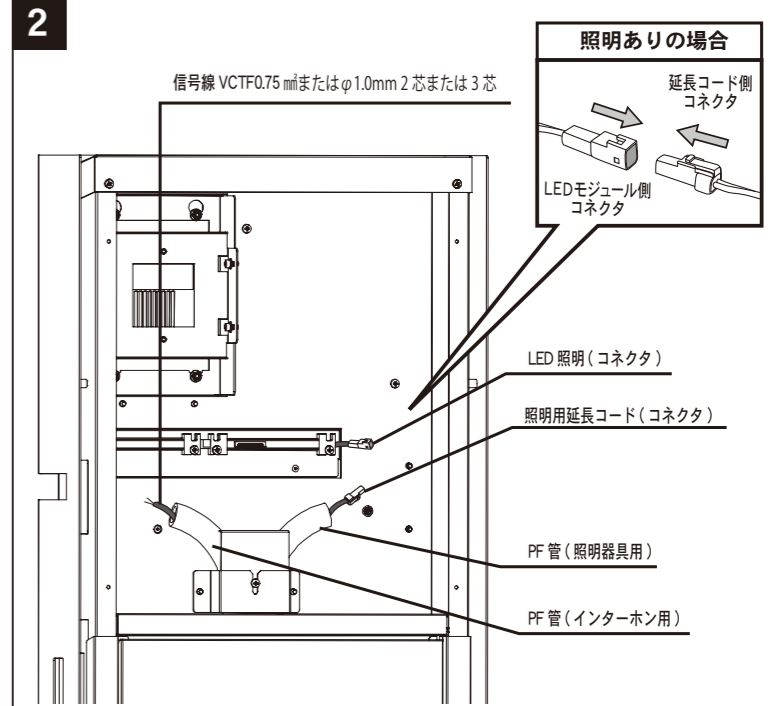
1



商品の背面カバー(上・下)それぞれの四隅の小ネジを取り外します。

- ❗ 小ネジを無くさないようご注意ください。

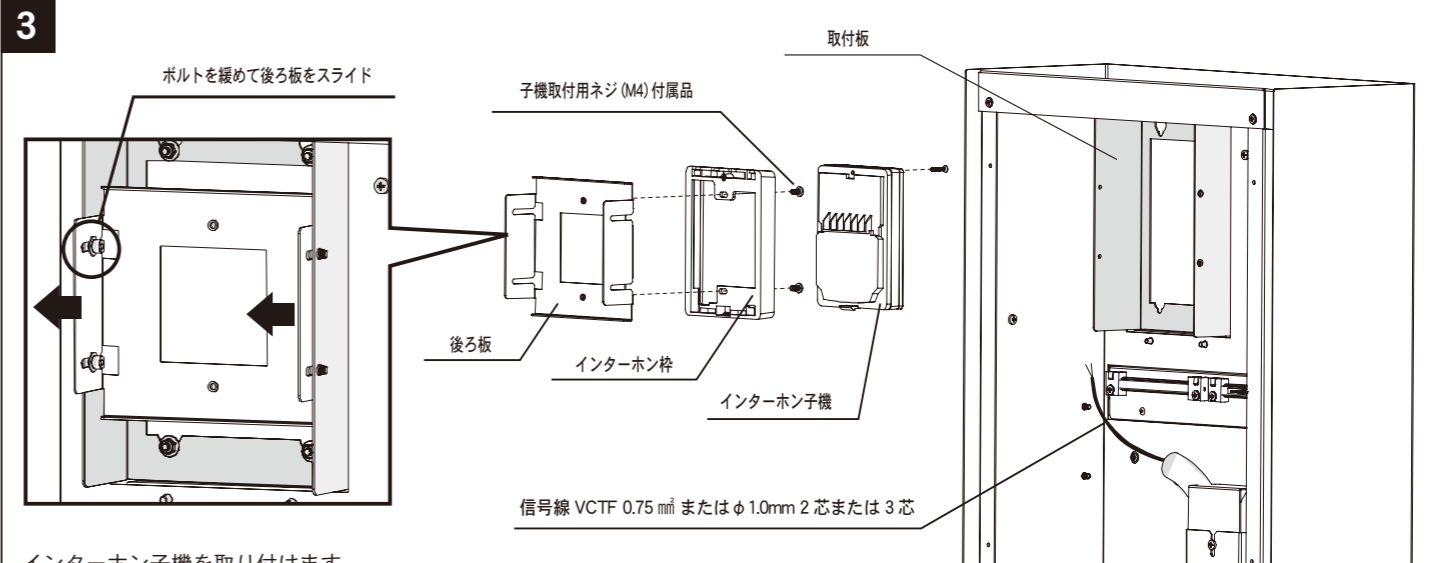
2



門柱内に組み込まれている PF管へ、信号線を通し設置します。照明ありの場合は、合わせて照明用の延長コードを PF管に通し設置します。

- ❗ 信号線と照明用延長コードの配管は別々にしてください。
- ❗ 照明用延長コードを通した PF管から出ているコネクタと LED照明のコネクタをカチッと音がするまで接続してください。

3



インターホン子機を取り付けます。

インターホン子機 取付

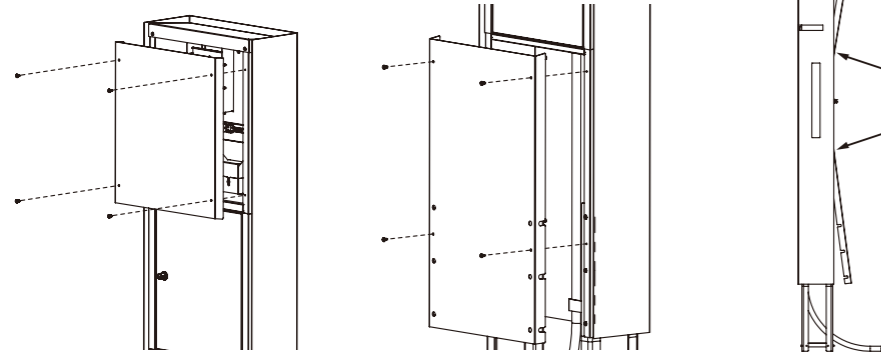
- ① 取付板と後ろ板4か所のボルトを緩め、後ろ板をスライドして取り外します。
- ② 本商品に付属しているインターホン子機取付用ネジで、インターホン枠を後ろ板に取り付けます。
- ③ インターホン子機をインターホン枠に取り付けます。
- ④ インターホン子機を取り付けた後ろ板の切り欠き部を、取付板に仮留めしているボルトに挿し込み、インターホン子機に合わせて高さを調整し、ボルトを締めます。

- ❗ インターホン子機は付属しておりませんので、現地にて手配してください。

4

背面カバー(上)

背面カバー(下)

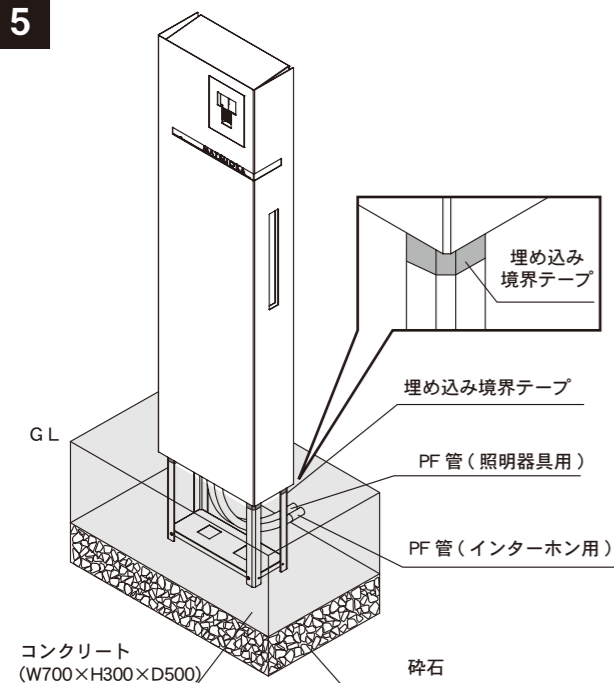


ここを支点とし、回転させてはめ込みます。

① カバーの取り付け時、背面カバー(上)はカバーの下側を、背面カバー(下)はカバーの上側を支点とし、回転させてはめ込みます。

配線が完了したら、取り外しておいた背面カバー(上・下)の四隅を小ネジで取り付けます。

5



基礎穴を掘り、門柱内の水溜まり防止の為、必ず砕石を深さ 50~100mm 程度敷きます。

① 基礎は必ず 300mm 以上設けてください。

GLラインが分かるよう、商品には予め埋め込み境界テープを貼りつけてあります。門柱を埋め込む穴に設置し、基礎寸法・ポールの水平・垂直を確認し、コンクリートを打設します。

① コンクリートが硬化するまでは添え木等で固定してください。

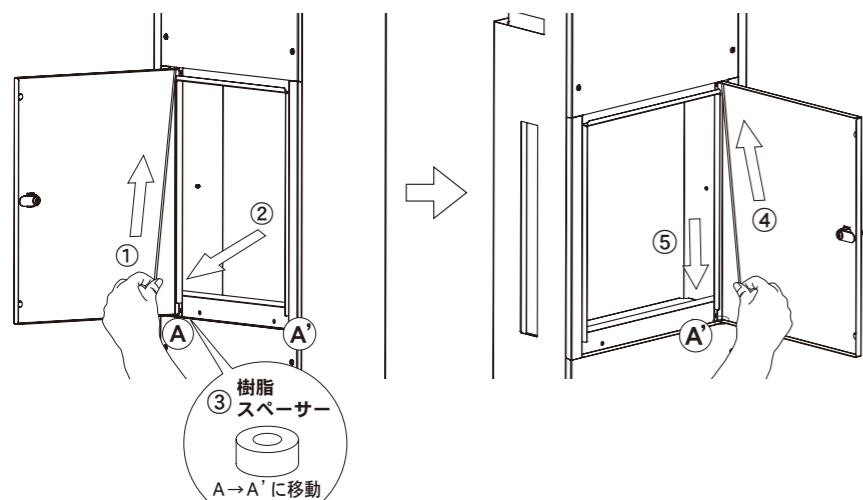
① 埋め込み境界テープを埋め込まないように施工してください。施工した場合、背面カバー及びフロントパネルの取り外しができなくなります。施工後は埋め込み境界テープを剥がしてください。

⚠ 注意

- ① 取付作業の際は、ブレーカーを落として作業を行ってください。感電・破損の原因になります。
- ① P F 管の中に水が入らないよう、必ず止水処理を行ってください。

取出扉の開閉方向の変更

取出扉は、開閉方向を変更することができます。変更をご希望の際は下記方法に従い、付け替えてください。



- ① ロッド棒下部を手で上方向に持ち上げます。
- ② ロッド棒を上へ上げた状態でロッド棒下部をずらし軸受けから外します。
- ③ ポスト本体の軸受け下部に取付けられている樹脂スペーサーをもう一方の軸受け(A')に付け替えます。
- ① 樹脂スペーサーを紛失しないようご注意ください。
- ④ 取出扉を上下反対に回転させ、ロッド棒を取出扉上部の穴に挿入してから、ポスト本体の軸受け上部に挿入します。
- ⑤ ロッド棒を取出扉下部の穴、本体軸受け下部に挿入します。
- ① 取り付け後、ロッド棒が取出扉の穴に確実に納まっていることを確認してください。

投函表示シール貼付方法

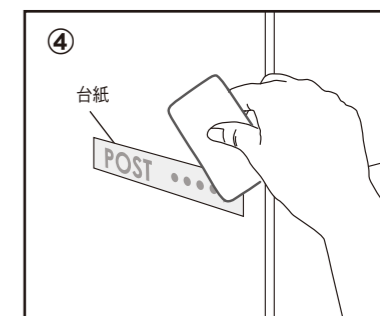
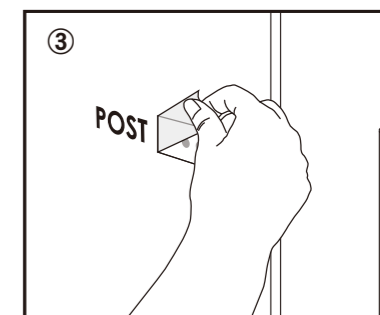
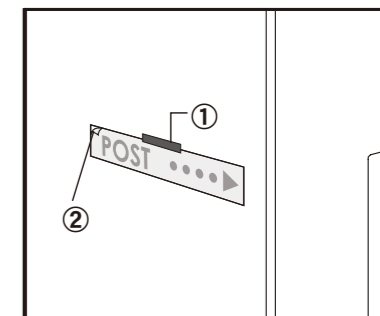
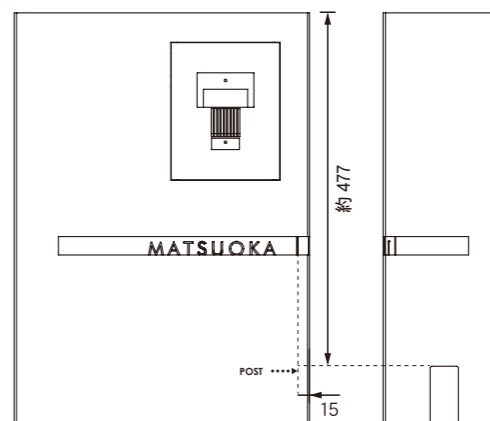
用意するもの

1. 家庭用洗剤
2. スキージー・ヘラ等
3. マスキングテープ等
4. はさみ

【図 1】



【図 2】



・付属品に同梱している投函表示シールは投函口を分かりやすく表示する為のもので、必要に応じてご使用ください。
※ご使用になる際は無くさないようご注意ください。

【下準備】

左投函・右投函に合わせて投函表示シールをはさみでカットします。(図 1 参照) シールの貼付位置を決め、洗剤でポスト本体表面の汚れをきれいに拭き取ります。※汚れが残っている場合、剥がれの原因となります。保護シート側にシールが移るよう、スキージー・ヘラ等でこすりつけます。

【シールの貼り付け】

- ① 貼り付けたい位置にマスキングテープ等で固定します。※推奨の貼り付け位置は図 2 をご参照ください。
- ② 台紙側にシールが残っていない事を確認しながらゆっくりと台紙を剥がします。
- ③ 保護シートについているシールをポストの表面にしっかりこすりつけ、ゆっくりと保護シートを剥がします。
- ④ 最後に、先に剥がした台紙をかぶせてスキージー・ヘラ等でこすってしっかりと圧着させます。

施工後の確認

- 取付完了後、商品が確実に固定されていることをご確認ください。
- 各部のネジのゆるみ・ガタツキ等がないかご確認ください。
- 投函口・取出扉の開閉をご確認ください。
- 照明ありの場合、照明が正しく点灯していることをご確認ください。
- 施工完了後は施工時の汚れをきれいに取り除いてください。
- 施工完了後は必ず本品に付属されている施工説明書及び取扱説明書を施主様にお渡しください。

保証について (LED照明部のみ)

保証期間は、納入後1年とさせていただきます。保証についてはLED照明部のみの保証であり、交換作業に伴う作業工賃・損害補償などの費用については対応できかねますので、ご了承ください。尚、故障発生が下記に示す要因の場合については、保証の対象外とさせていただきます。

1. お取り扱い上の不注意及び誤使用による故障。
2. 改造やお客様個人で修理をされた場合による故障。
3. 不当な使用環境下及び条件での使用で生じた故障。
4. 天災(火災・地震・台風)等によって生じた故障。
5. 過大な電圧サージなどの電氣的ストレスによって生じた故障。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。